

完全
無所属



2歳の娘の母

かじおか 香織

今こそ、流れを変えるとき！

民間企業17年の経験と女性管理職の実績を活かし、
2歳児の母親としての視点から、子育て世帯に選ばれ続ける守谷を目指し、
安定財源を確保したうえで、安全安心の高齢者福祉を実現します。

公共交通の充実により誰もが生活しやすいまち



【公共交通の現状】

守谷市の公共交通は、鉄道、路線バス、コミュニティバス（モコバス、つくばみらい市のみらい号）、デマンド乗合交通、タクシーがあります。

守谷市地域公共交通計画によると、バス等（民間路線バス、モコバス、デマンド乗合交通）利用者数は、2015年度に平日約4,000人/日、2022年度の目標は約4,000人/日でしたが、実際には3,674人/日となり、2016年度より約300人減少しました。

また、バス（民間路線バス、モコバス、デマンド乗合交通）を便利に利用できている割合は、2016年度に23.5%、2022年度の目標は27%でしたが、2021年は24.3%となり、2016年度より0.8ポイントの上昇に留まりました。

① バス

路線バスは守谷駅西口に4路線、東口に1路線、モコバスは守谷駅西口に1路線、東口に1路線、つくばみらい市のみらい号は東口に1路線となっています。

利用状況は、路線バスでは守谷市全体で22.7%、地区別にみると北守谷・立沢地区が47.1%、みずき野・同地・赤法花地区では39.7%と比較的高い割合ですが、大柏・野木崎地区では5.1%、大木・板土井地区では9.8%と低くなっている。モコバスの利用状況は守谷市全体で7.3%、地区別にみると大木・板戸井地区では14.0%、みずき野・同地・赤法花地区では14.3%となっています。

守谷市地域公共交通計画策定時の市民アンケート調査によると、路線バスで改善してほしい点は「運行本数が少ない」という回答が59.0%、「乗りたい時間に運行していない」が27.0%、特に7時台、17時台、18時台の運行が少ないと感じている割合が高くなっています。

モコバスでは、「運行本数が少ない」という回答が72.1%、「乗りたい時間に運行していない」が52.5%、特に7時台、8時台、11時台と午前の運行が少ないと感じている割合が高くなっています。

路線バス、モコバスどちらも運行本数が少なく、市民が乗りたい時間に乗れないことで利用者が増加しないという現状が伺えます。

② デマンド乗合交通

デマンド乗合交通は、守谷タクシー有限会社、関鉄タクシー株式会社、小川交通有限会社、株式会社守谷福祉協会の4社がそれぞれ1台ずつ、計4台で運行されており、運行時間

は午前8時10分ごろ乗車から午後4時20分ごろ降車まで、利用対象者は、守谷市に住民登録されている65歳以上の市民、身体障がい者手帳、精神障がい者手帳、療育手帳を持つ市民となっています。

守谷市ホームページによると、2024年6月の運行予約数は1498件、7月の運行予約数は1653件で、月曜日から土曜日の9時から12時台、16時台の予約がとりづらい状況です。

守谷市地域公共交通計画策定時の市民アンケート調査によると、デマンド乗合交通は「乗りたい時間に予約が取れない」が41.2%、「運行台数が少ない」と「乗りたい時間に運行していない」が31.4%、「乗りたい時間に運行していない」と回答した方は、現状の運行時間帯よりも遅い時間帯を望む意見が目立っています。

■運行予約数（運行予約数≠利用者数）

月	4月	5月	6月	7月	合計
運行日数（日）	26	27	25	27	26
運行予約数（件）	1,519	1,494	1,498	1,653	1,519
利用者数（人）	1,714	1,691	1,726	1,861	1,714
1日平均	運行件数（件）58.4	55.3	59.9	61.2	58.4
	利用者数（人）65.9	62.6	69.0	68.9	65.9
1日最大	運行件数（件）74	72	74	77	
	利用者数（人）82	85	83	90	
1日最小	運行件数（件）20	18	34	16	
	利用者数（人）21	19	41	18	

このような状況が続けば…

守谷市内の移動手段は、路線バス、モコバス、デマンド乗合交通、タクシーがありますが、路線バス、モコバスは運行本数が少なく、乗りたい時間に運行していないという課題があり、デマンド乗合交通は乗りたい時間に予約が取れない、運行台数が少ない、乗りたい時間に運行していないという課題があります。

共通している課題は、運行本数（台数）の少なさ、乗りたい時間に乗れないことであり、通勤、通学、高齢者の移動手段としては、対応が不足している現状があります。

是非、お気軽にご参加ください！

●今後のスケジュール

○各地域の対話集会

月 日	会 場	時 間
10月 6 日（日）	郷州公民館	10:00～11:30
10月12日（土）	中央公民館	
10月26日（土）	高野公民館	

Profile

- 昭和57年1月3日生まれ
- ひかり幼稚園（守谷市本町）卒園
- 取手市立永山小・中学校卒業
- 茨城県立土浦第一高等学校卒業
- 東京女子大学 文理学部 英米文学科卒業
- 元常陽銀行守谷支店 支店長代理
- 2022年に第一子が誕生し、子育て奮闘中

女性市長と 新しい守谷をつくる会

〒302-0109 茨城県守谷市本町 257-5
TEL：0297-38-5593
FAX：050-3145-2882
E-mail：office@kaori-moriya.com
Web：https://kaori-moriya.com

かじおか香織に共感してくださる方、ご支援してくださる方を募集しております。
詳しくは下記のお電話・LINE・HPよりお問合せください。



QRコードから各種SNSにアクセスできます。



討議資料

かじおか香織のマニフェスト 第6弾

かじおか香織が 誰もが生活しやすいまちへ

実現したいこと

公共交通の充実により
誰もが生活しやすいまちにするために

4つのプロジェクトを進めます



現状のままでは通勤、通学や免許を返納した高齢者にとって移動手段が少な過ぎ
と考えています。そこで以下の事業を構築します。

その ① 高齢者、そして、子育て世帯のニーズに沿ったもこバスの拡充

利用実態に合わせ、運転時間・本数の見直しを行います。特に、現状の2ルートに加え、生活に対応した
ルートを構築します。高齢者や子育て世帯のおでかけ
ニーズに合わせて、病院、ショッピングモール・スー
パー、図書館、公民館、プール・運動施設などを結ぶ
ルートを設定します。



その ② 自動運転バス／AI運転バスの検討を行います。

これらのバスは、運転士の走行データに基づき、デジタル地図やGPSなどを活用して
運行を行うものです。赤信号で停車する場合のブレーキタイミングや、カーブでのハンド
ル操作などにおいても、ベテラン運転手などの技術を使います。

茨城県境町では、2020年11月より自動運転バス3台
を導入し、住民の生活の足として運行しています。自動
運転バス導入にあたって、ビッグデータ（位置情報）等
を活用して「移動ニーズ」の見える化をすることで、ニ
ーズを踏まえ自動運転バスのルート・ダイヤ・運行方法を
最適化しています。



その ③ ライドシェアの検討試行

ライドシェアは、一般のドライバーが自家用車を使って有料で乗客を運ぶサービスのこ
とで、特定の地域や時間帯にタクシーが不足している場合、国が許可したタクシー事業者
を実施主体として運行されるものです。守谷市内でのライドシェア事業の検討を進めます。

茨城県内では、公共交通が空白となる地域で
の移動手段を確保や、週末の深夜帯にタクシー
が不足していることが問題となっており、関東運
輸局茨城運輸支局は、タクシーが不足する地域
での交通を確保することを目的として、ライド
シェアを導入することを決定しています。



その ④ 利用しやすいデマンドタクシーの拡充

デマンドタクシーに関しては、運転手の確保、
各種DXサービスの利活用による乗りやすい、使
いやすいサービスの展開を行います。予約の取り
にくさを解消し、また現在の事前登録制を緩和し、
ネットやスマホ等で簡易に登録できる仕組みを作
ることで、より利用しやすいサービスとします。



その ⑤ 守谷駅周辺整備を合わせたバスロータリーなどの整備

守谷駅周辺のバリアフリーかつ乗りやすいバスロータリー整備を検討することで、市民
にとって利便性の高い公共交通のハブを目指します。駅周辺の地域を、だれもが集い、ふ
れあい、そして、元気になれる場所として包括的な整備を行います。

ちなみに、模原市では、市内の鉄道駅まで結
ぶバス路線の再編と併せて、バスの乗換拠点を
新たに整備しており、自治体と交通事業者が連
携し、自治体によるバスターミナルの整備と、交
通事業者によるバス路線の再編を両輪で実施し、
路線バスネットワークの最適化と乗換利便性の
向上を実現しています。

